

家庭学習の手引き ～ 1年生～

保護者のみなさまへ

毎日、国語や算数のプリント、音読などの宿題を出しています。家庭学習では、学習したことを定着させたり、苦手な部分を自分のペースで学習して克服したり、さらに自分の得意なことを伸ばしたりできる良さがあります。宿題が終わったら確認をしてください。よくできているところは、しっかりほめてあげてください。お忙しいとは思いますが、家庭での学習をきちんとする習慣をつける大切な時期ですので、よろしくお願いします。

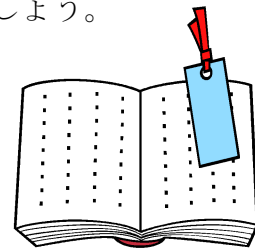
☆ 学習習慣をつけるために

- 我が家にあった生活のリズムをつくり、言われなくても家庭学習ができるようにしましょう。
- 学習する場所や時間をお子様と相談して決めましょう。
 - ・リビングでする場合も集中してできるように工夫しましょう。
 - ・学童保育やおじいちゃんおばあちゃんの家ですておく宿題と、家庭でする宿題を決めましょう。
- テレビやゲームを消して、学習環境を整えましょう。
- お子様がしたこと目を通し、励ましの言葉をかけましょう。
- 自分の持ち物の整理整頓ができたり、忘れ物がないように準備ができたりするまで言葉かけをしましょう。

☆ 読書のすすめ …… 本は心の栄養！

読書は、その場ですぐに役立つ力とはならないかも知れませんが、心豊かな人間に育つ土壌を作ってくれます。家族で読書を楽しむ方法を考えてみましょう。

- いつも近くに読みたい本をそろえておく。
- 読書タイムを作る。
- ページごとや役割で交互読みをする。
- 読み聞かせをする。(親子で、兄弟姉妹で)
- ◎おすすめブックリストも参考にしてください。



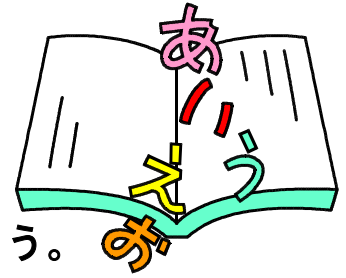
音読 のすすめ …… 継続は力なり！

教科書をすらすら音読できない子は、書き言葉になじみが薄く、文字を読むことを嫌います。声に出して読む内容を考えながら読むことが、文章読み取りの第一歩です。読書が苦手な子は、教科書で学習している単元を毎日声を出して読むことから始めましょう。根気よく続けることが大切です。

1日10分，1週間で70分！

1 ねんせいの みなさんへ

おうちのひとと いっしょに よみましょう。
しゅくだいは、かならずしましょう！



(1) がくしゅうを はじめるまえに

- いつも きまった ばしょで しましょう。
- テレビや ゲームを けしましょう。
- つくえのうえを きれいに かたづけましょう。

(2) がくしゅうするとき

- しゅうちゅうして しましょう。
- (おかしを たべながら、テレビを みながらは やめましょう。)
- よいしせいで しましょう。
- もじは、ならったかきじゅんで ていねいに かきましょう。

(3) がくしゅうが おわったら

- がくしゅうしたことを いえのひとに みてもらいましょう。
- つぎのひの じゅんぴを しましょう。
- ※じかんわりや もちものの じゅんぴをする。
- ※えんぴつを けずり、ふでばこの なかみを たしかめる。

(4) おんどくのしかた

- ①ほんをもって、よいしせいで！
- ②おおきなこえで、はっきりと！
- ③てん (、) や まる (。) に きをつけて！
- ④よみまちがえないように！
- ⑤しゅくだいに でていなくても、まいにち つづけて！

(5) しゅくだいの ほかに、すすんで とりくもう！

- ①おてつだいをして、いろいろな けいけんを ふやす。
- ②おうちのひとと いろいろな おはなしをする。
(がっこうのこと・てれびのこと・よんだほんのことなど)
- ③すきな ほんを よむ。 ほんは ころのえいよう！
- ④きょうかしょを うつしたり、ことばあつめを したりして、
じをかく れんしゅうをする。
- ⑤けいさんの れんしゅうをする。